

部局名	総務企画部	所属名	戸籍住民課	所属長名	東 房子	電 話	483-1151 内線3120
-----	-------	-----	-------	------	------	-----	-----------------

1. 事務事業の位置付け・概要（PLAN）

コード	3087		事務事業名称	勝田台市民文化プラザ維持管理事業						短縮コード	経常	3087	臨時	3670
予算区分	会計	01	一般会計	款	02	総務費	項	03	戸籍住民基本台帳費	目	02	支所費		
区 分	☒ 自治事務 ☐ 法定受託事務 ☐ その他			根拠法令等		消防法・電気事業法等								
事業概要（事務事業を開始したきっかけを含めて記入）														
・昭和62年に既存の支所・自治会館・消防署・交番の建て替えに伴い、図書館・文化センターを加えた複合施設を建設し、勝田台支所と図書館等の専有部分を除く共有部分の保守・管理を行っている。														
事務事業を取り巻く状況の変化 又、今後の変化の推測				総合計画の施策体系	6本の柱（章）	07	計画の推進のために							
・住民要望に応えたグレードの高い建築物である。					大項目（節）	01	市民主体による自主的な行政経営							
					中 項 目	03	第3章持続可能な行政経営の確立							
					小 項 目	01	(1)効率的な行政運営の確立							
					細 項 目	02	②組織機構などの簡素化							
				実施計画の計画事業										
計画事業の位置付けの有無			☐	計画事業期間		～			計画事業費		千円			

2. 事務事業の目的・指標・実績（DO）

対象 （誰を何を対象にしているのか）	・勝田台市民文化プラザ建物							
手段 （具体的な事務事業のやり方、手順、詳細）	※平成23年度に実際に行ったこと： ①建物本体管理 ②共用部分の床清掃 ③駐車場の管理 ④共用部分の便所管理 ⑥館内監視及び警備 ⑦関係設備管理 ⑧支所部分管理							
	※平成24年度に計画していること： ①建物本体管理 ②共用部分の床清掃 ③駐車場の管理 ④共用部分の便所管理 ⑥館内監視及び警備 ⑦関係設備管理 ⑧支所部分管理							
意図 （何を狙っているのか）	・事故事件が発生しないよう最善を尽くして施設管理を行い、故障が原因で施設の利用が不可能にならないよう適切に管理する。							
ねらい（上位施策の意図）	入力対象外							
区 分				単位	22年度	23年度		24年度
					実績	計画	実績	計画
対象指標	指標1	勝田台市民文化プラザ	棟	1	1	1	1	
	指標2							
	指標3							
活動指標	指標1	管理日数	日	359	359	359	359	
	指標2							
	指標3							
成果指標	指標1	開館日数	日	359	359	359	359	
	指標2							
	指標3							
上位成果指標	指標1							
	指標2							
	指標3							

コード	3087	事務事業名称	勝田台市民文化プラザ維持管理事業			所属名	戸籍住民課
今後の方向性	⑥この事務事業の今後の方向性を選択し、その詳細について右欄に記入する。	☐ 改革・改善して継続			施設の規模が大きいことからできるだけメンテナンス費用を低く抑えていきたい。		
		☐ 手法プロセスの改革・改善					
		☐ 事業規模の拡大・縮小					
		☐ 統合・役割見直し					
	☐ その他						
☐ 廃止・休止							
☐ 事業完了							
☒ 現状のまま継続							
	⑦この事務事業の今後の経費・成果の方向性について選択し、右欄に理由を記載する。			経 費			施設の規模が大きいことからできるだけメンテナンス費用を低く抑えていきたい。
				削 減	不 変	増 加	
		成 果	向 上	☐	☐	☐	
			不 変	☐	☒	☐	
			低 下	☐	☐	☐	

この事務事業に対する市民や議会の意見（担当者が把握している意見） ※内部サービス業務の場合は、住民ではなく、サービス利用者、関連部門の意見や実態など	
・利用者から駐車スペース（車）が不足しているとの苦情がある。 ・入り口前の歩行者道路において違法駐車自転車が歩行の妨げになっている。	

所属長コメント	概ね順調に維持管理ができています。なお、勝田台市民文化プラザは、ホールや展示室を備えた「勝田台文化センター」もある大きな複合施設であり、施設の効率的な維持管理も考慮しつつ、今後も施設の点検等を行い安全性の確保に努めていく。	
評価調整委員会評価	☐ 改革改善して継続	担当課の評価のとおり、現状のまま継続とする。
	☐ 手法プロセスの改革・改善	
	☐ 事業規模の拡大・縮小	
	☐ 統合・役割見直し	
	☐ その他	
☐ 廃止・休止		
☐ 事業完了		
☒ 現状のまま継続		